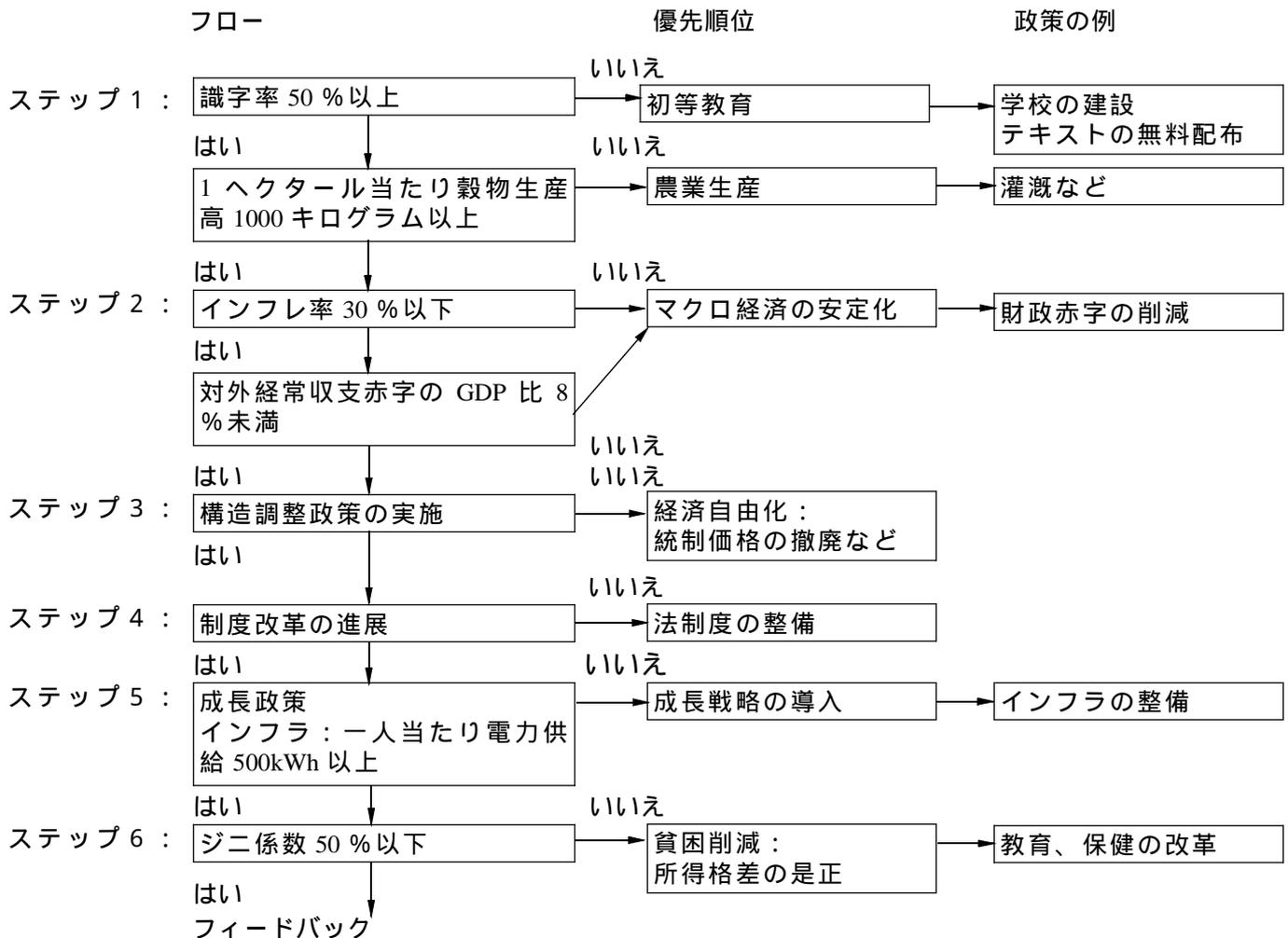


朽木昭文著「貧困削減と世界銀行—9月11日米国多発テロ後の大変化—」

アジア経済研究所 2004年9月15日刊を読む

図1 フローチャートによる優先順位決定方式



### 貧困削減のための6つのステップ

政策の優先順位を決めるステップは、次の6つからなる。

ステップ1 : 「社会的生存水準の達成」

- (1) 初等教育による識字率の向上
- (2) 必要カロリーを満たすための農業生産性の向上

ステップ2 : 「マクロ経済の安定」

- (1) 物価の安定

- (2) 国際収支の安定
- (3) 金融システムの安定

ステップ3 : 「構造調整政策」

- (1) 価格の自由化
  - 統制価格
  - 為替レート
  - 金利
- (2) 規制緩和
- (3) 各市場の発達
  - 労働市場
  - 生産物市場
  - 金融市場

ステップ4 : 「法制度の整備」

ステップ5 : 「成長戦略」

ステップ6 : 「所得格差の是正」

以上に挙げた6つのステップの前提となる大きな特徴は次の2点である。

第1に、社会的生存水準の達成は、貧困削減のためにすべてに優先し、そのためには、初等教育の達成と農業生産性の向上が最優先となること。

第2に、法制度の整備は、経済成長戦略の前提条件となることである。

[ コメント ]

このフローチャートの順序を追えば確実に貧困の削減がどの国でも果たせるのか。そのような問いも大切だが、まずはこの通りやってみることが先決だと私は考える。世界銀行の経験を踏まえ、よく考え抜かれたフローチャートだ。

- 2009年8月9日林明夫記 -